



令和2年度 補助事業等実績報告書

令和3年3月31日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市大川町4番43号-304
補助事業者等
氏名または団体名 函館市子ども会育成連絡
および代表者氏名 会長 藤岡 喜久雄

補助事業等の名称 函館市子ども会育成連絡協議会運営事業

令和2年6月19日函子育をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和3年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金 1, 200, 000 円
補助金等領収済額	金 1, 200, 000 円
補助金等領収未済額	金 0 円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 任意団体；昭和52年5月25日 NPO法人；平成20年1月9日 任意団体；令和2年4月1日
	構 成 員 団体会員；17団体 組織数 ；648名（令和3年3月31日現在）
	営む主な事業 ① 第31回ツインシティー青函子ども会交流 ② ジニアリーダーの研修及び育成 ③ 函館市各地区子ども会スポーツ交流 ④ 育成者の研修 ⑤ 広報誌の実行
補助事業等の内容	① 一般公募による参加者を含めた、青函子ども会交流を実施することで青森・函館両市の子ども会相互の交流を含め、両市子ども会の発展向上を図られた。 ② 子ども会活動の存在意識を深めるため、市子連の中でジュニアリーダーによる自主的な企画運営を多く取り入れる。そのことで、ジュニアリーダー、育成者、子どもたちが、子ども会活動の原点を確認することにより、子ども会活動の活性化を図る。本年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止と致しました。 ③ 各地区子連および単位子ども会活動の交流について、スポーツを通じて図るとともに、未組織および子ども会未加入の子どもたちへ呼びかけを行い、子ども会への加入促進や、子ども会結成の支援が行う。本年度は新型コロナウイルス感染予防のため中止としました。 ④ 育成者、指導者の資質向上を図るとともに、指導者の後継者の指導を図る。また、他市町村子ども会との交流を図り、ジュニアリーダー、シニアリーダーの育成および研修を積極的に行う。本年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止と致しました。 ⑤ 広報誌の発行により、市子連事業の周知を図るとともに、単位子ども会相互の交流が図られた。 ⑥ 単位子ども会の支援を行うことで、子ども会活動の充実や人材の育成を図った。
補助事業等の実施による効果	年間の事業活動実施により、地域におけるまちづくりの担い手である単位子ども会の活動が活性化され、そのことにより、青少年の健全育成が図られた
備 考	

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）
 3. 工事の施行を伴う場合は、その実施設計書および図面を添付すること。
 4. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減(決算-予算)		内 訳
	うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		
会費	18,000	-18,000	13,900	0	-4,100	-18,000	函館地区5,000 亀田地区4,000 戸井地区4,000 個人900
安全会会費	100,000	-80,000	29,450	0	-70,550	-80,000	200円会費×133名 190円×15名
補助金	1,200,000	-1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	0	
事業参加費	50,000	-42,000	39,000	2,892	-11,000	-39,108	青函子ども会交流
雑収入	0	0	1,002	0	1,002	0	利息2 口座開設入金1,000
合計	1,368,000	1,340,000	1,283,352	1,202,892	-84,648	-137,108	

支出の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減(予算-決算)		内 訳
	うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		
事業費	500,000	-485,000	489,798	410,938	10,202	74,062	青函子ども会交流(対象外78,860)
	100,000	-95,000	0	0	100,000	95,000	スポーツ交流(コロナで中止)
	10,000	-10,000	0	0	10,000	10,000	下の句かるた会(コロナで中止)
	10,000	-10,000	0	0	10,000	10,000	リーダー活動費(コロナで中止)
地区活動費	255,000	-255,000	255,000	255,000	0	0	函館地区85,000 亀田地区85,000 戸井地区85,000
研修費	150,000	-142,000	14,600	13,000	135,400	129,000	安全啓発初級指導者(対象外1,600)
安全会会費	100,000	-100,000	29,450	29,450	70,550	70,550	
会議費	60,000	-60,000	66,000	66,000	-6,000	-6,000	会議費 交通費
事務運営費	70,000	-70,000	16,973	16,973	53,027	53,027	電話料金 郵送料 コピー紙 インク代
事務局整備費	20,000	-20,000	20,000	20,000	0	0	事務機器 書類保管料
負担金	73,000	-73,000	75,000	75,000	-2,000	-2,000	道子連55,000 渡子連20,000
広報費	20,000	-20,000	5,000	5,000	15,000	15,000	市子連だより
合計	1,368,000	1,340,000	971,821	891,361	396,179	448,639	

収支差引額 311,531円(返還額)

- (注)
- この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 - 項目は、詳細に区分して記載すること。
 - 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 - 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 - その他必要と認められた書類を添付すること。